

# しものせき議会だより

Shimonoseki City  
Assembly

## 社会的孤立

公明党 平田 陽道



## 視覚障害者の安全性、 利便性の向上

みらい下関 星出 恒夫



## 市民活動

公明党 恵良健一郎



## 外出したくなる 環境づくり

創世下関 江村 卓三



## 待機児童対策

創世下関 林 透



## 携帯電話の エリア整備

創世下関 阪本 祐季



## 校則の見直し

日本共産党 桧垣 徳雄



## スケートボード 練習場

志誠会 安岡 克昌



## 下関市体育館の 建設資料の有効活用

みらい下関 東城しのぶ



## 災害対策基本法 改正

志誠会 関谷 博



私はここに注目してまいります



市の施策等に対する議員からの質問と市からの答弁の主な内容を掲載しています。執筆は議員自らがを行い、議会広報部会で編集しています。

社会的孤立

公明党 平田 陽道



山口県下関児童相談所

**問** 本市の児童虐待の現状は。  
**答** 令和2年度の相談件数は947件。虐待認定は117件。  
**問** 一時保護の件数と、その後の支援体制は。  
**答** 令和2年度は26件。児童が家庭に戻った後の本市の役割は、引き続き関係機関と個別ケースの検討会議を実施し、支援方針などの情報を共有し見守っていくことである。  
**問** 避難行動要支援者名簿の状況は。  
**答** 平成26年に作成し、登録人数は8401人。毎年1回更新し、各総合支所、支所、消防署に備え付けている。  
**問** 個別避難計画作成に向けた取り組みは。  
**答** 令和3年6月に2度、内閣府主催のリモート研修会に参加した。今後は社会福祉協議会、民生委員の方々の協力を仰ぎながら進めていく。※読書環境の整備についても質問

視覚障害者の安全性、利便性の向上

みらい下関 星出 恒夫



エスコートゾーンの無い横断歩道

**問** 身体障害者補助犬飼育費補助金交付要綱の見直しに係る補助金の増額などの現時点での対応は。  
**答** 希望に応えるために思い切った制度変更していきたいと思っている。担当部局も財政部も含めてすでに様々な協議を進めている。令和4年度予算で皆さんに笑顔で喜んでもらえるよう前向きに検討していきたい。  
**問** 本庁舎の点字ブロックを1階のエレベーター、トイレ、障害者支援課まで設置してはどうか。  
**答** 福祉のまちづくり条例に、誘導用ブロックなどの設置は建築物の敷地に接する道路などから案内施設までの経路に設置をするとなっている。  
**問** 本庁舎前の横断歩道にエスコートゾーンの新設は。  
**答** エスコートゾーンの設置、管理は横断歩道の設置者である公安委員会が行っている。いただいたご意見は公安委員会にお伝えする。※自然災害から命を守る対策も質問

市民活動

公明党 恵良健一郎



下関駅前にある市民活動センター

**問** 市民活動の現状は。  
**答** 平成16年度と令和元年度では市民活動をしたことがある人の人数、団体数ともに増えているが、まだまだ認知度が高いとは言えず、課題を分析し、行政の支援を継続していく。  
**問** これからの取り組みは。  
**答** 理解促進のためのイベント、パネル展などの実施、活動団体支援、団体の立ち上げ支援、リーダー養成講座、中間支援機能の強化、職員を対象にした研修などを行っていく。  
**問** 市民活動センターの役割は。  
**答** 平成31年度から民間の知恵やノウハウを生かした指定管理者制度とし、コロナ禍以前は利用者なども増え、センターの認知度も上がってきた。おしゃべりカフェ、ボランティアの登録制度などを行っており、市民活動の拠点として、団体活動の支援、団体と市民を結ぶコーディネート機能などの役割を担っている。※経済対策、飲酒運転根絶も質問

外出したくなる環境づくり

創世下関 江村 卓三



ベンチ設置の一例(豊前田通り)

**▼ひと休みできるベンチの設置**  
**問** 現在、コロナ禍にあって外出できない高齢者の健康上の影響は。  
**答** 長く続くと、筋力が落ち、身の回りのことができなくなり、要介護状態となる危険性がある。  
**問** 市内には、安心してひと休みするベンチが少ないが、その必要性は。  
**答** 市内の設置数は把握していないが、外出しやすくなるなど一定の効果があると考えている。  
**問** 福岡市では、ベンチ設置者への補助をしているが、誰もが気軽に外出したくなるまちづくりを目的としたベンチ設置の考えはないか。  
**答** ベンチの設置はまちづくりの手法ではあるが、財源の問題や費用対効果などの課題もあり、関係部局と連携を取り研究をしていきたい。※東部5地区の複合施設(図書館、体育館、児童館など)の建設、人権行政についても質問



待機児童対策

創世下関 林 透



子供たちは下関の宝

※手話言語条例、地域医療構想についても質問

**問** 出生数は減少しても保育ニーズは増えている中、0～2歳児の待機児童の解消に向けての取り組みは。

**答** 市の計画に沿って、幼稚園からこども園への移行の促進や保育所の施設補助を優先していきたい。

**問** 小規模保育施設の公設民営も考えるべきでは。

**答** 公共施設マネジメントや民間との調整もあるので検討したい。

**問** 待機児童対策は、子供を産み育てやすいまちにするための大きな柱であると思うが、市長のご見解は。

**答** 待機児童対策は喫緊の課題でありながら解消に至っていない状況である。0～2歳児の小規模保育施設の公設民営も一つの選択肢とし、保育連盟や保護者への聞き取りなど検証し、早急に解消に向けての施策を進めて行く。

携帯電話のエリア整備

創世下関 阪本 祐季



ワーケーション

**問** 5G基地局の予定整備率は。

**答** 5G基地局の整備は、民間の通信事業者が主体。本市は、その前提となる光回線敷設を推進しており、本市の計画どおりに進捗する見込み。

**問** 山間部におけるエリア外地域の整備は。

**答** 居住地でない道路・農林業の作業所エリアも一定の条件下で携帯電話等エリア整備事業の補助対象となったため、国の補助を活用して整備していきたい。

**問** キャンプ場でのワーケーションに対する無線通信環境の整備は。

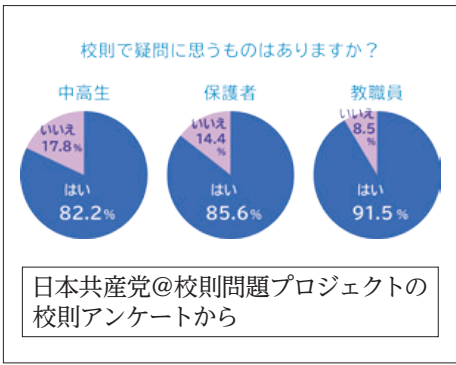
**答** 高速で安定した通信環境が必要と思われるので、通信事業者への要望を行っていきたい。

**問** 観光施設において、携帯電話の電波状況の情報共有を行って欲しいが、どうか。

**答** 各通信事業者が各社のホームページで公表しているが、本市でも、施設ごとの情報を提供していきたい。

校則の見直し

日本共産党 桧垣 徳雄



8割以上が校則に疑問ありと回答

**問** 「ブラック校則」が社会問題化し、改善の動きが全国で始まっている。下関市立学校の実態はどうか。

**答** 文部科学省から、学校や地域の実情に応じた校則の見直しなどに取り組みよう周知依頼があった。これを踏まえ、各学校に校則の見直しを依頼した。

**問** 必要かつ合理的な範囲を逸脱している校則はないか。

**答** 制服着用時の下着の色の制限をはじめ、服装・所持品に関して見直す必要があると承知している。

**問** 性同一性障害の児童生徒に対する配慮に欠ける校則はないか。

**答** 性同一性障害の事情がそれぞれ異なるので、現在各学校で個別に対応している。性同一性障害に配慮した視点からの校則見直しは現在行なっていないが、今後校則見直しの視点として示していく。

※災害に強いまちづくり、新型コロナウイルス感染症対策も質問

スケートボード練習場

志誠会 安岡 克昌



スケートボード練習風景

**問** 東京2020オリンピックで新種目になったスケートボード・BMX(バイシクルモトクロス)は、日本人選手の活躍で本市でも一気に競技人口が増加している。令和2年9月定例会の一般質問で、乃木浜総合公園内に練習ができる場所を作っていたが、その後の進展はどうか。

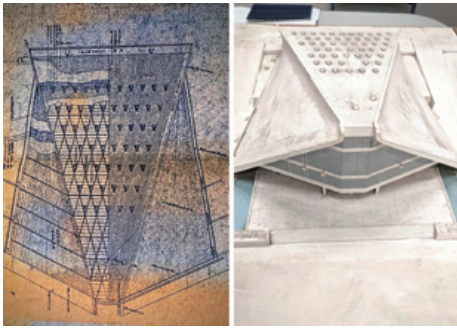
**答** 乃木浜総合公園は、このたび整備計画を見直し、令和3年度より、コンクリート舗装の「自由広場」の工事に着手する予定である。この整備により、「自由広場」でスケートボードなどが行えるようになり、各自でルールやバンクなどの障害物を持ち込み、楽しんでいただけるようになる。

※新型コロナウイルス対策、文化施設の飲食・物販の充実についても質問



下関市体育館の建設資料の有効活用

みらい下関 東城しのぶ



下関市体育館の設計図と模型

**問** 下関市体育館の設計図などの資料にはどんなものがあり、保管はどのようにされているか。

**答** 建設当初の各種設計図書のほか、石膏素材の建築模型が存在し、現在は下関市体育館に保管している。

**問** 資料などを今後、市民の皆さんなどに観覧できる場を設ける考えは。

**答** 建築構造家の坪井善勝氏が設計に関わっている資料であり、市民の皆さんが観覧できる場を含め、検討していく。

**問** 施設で使用されている構造物（屋根部分のアルミ板など）をアートに形を変え再利用・保存していく考えは。

**答** モニュメントとしての保存活用など、幅広く検討していきたい。

**問** 閉館・解体する前にセレモニーをする予定は。

**答** 現段階では計画していないが、何らかのセレモニーについて検討していく。

災害対策基本法改正

志誠会 関谷 博



危険箇所の確認資料

**問** 災害時の住民の円滑な避難行動のための市の取り組みは。

**答** 本市のハザードマップは、スマートフォンやパソコンから確認できるようにになっている。災害時の避難行動には、日ごろからの防災意識の向上が重要であるため、ハザードマップやテレビによる避難情報などの入手方法について、より一層啓発活動に努めていきたい。

**問** 土石流の原因のひとつである盛土問題への対応は。

**答** 行政間において情報共有して、危険な場所を共通理解することに努めていきたい。

**問** 太陽光発電施設の設置に係る問題の解決には、禁止区域の設定、廃棄費用の積み立て、景観の配慮などを内容とする条例の制定が必要では。

**答** 他市の状況を参考に条例の制定について検討をしたい。

※ローカル5G・デジタル化による街づくりについても質問

一般質問の内容や議員個人の賛否の結果については、下関市議会のホームページをご覧ください。(QRコードを使うと市のホームページにスムーズにアクセスできます。)



議会中継



議決結果

- 第3回定例会では次の議員も一般質問しています。
- (掲載の順番は質問順)
- 片山 房一(日本共産党)
  - 山下 隆夫(無所属)
  - 西岡 広伸(日本共産党)
  - 板谷 正(志誠会)
  - 吉田 真次(創世下関)
  - 江原満寿男(日本共産党)
  - 濱崎 伸浩(創世下関)
  - 村中 良多(志誠会)
  - 坂本 晴美(公明党)
  - 濱岡 歳生(無所属)
  - 前東 直樹(公明党)
  - 河野 淳一(公明党)
  - 吉村 武志(創世下関)
  - 福田 幸博(創世下関)

監査委員(議員選出)あいさつ

市の財務事務が適正に執行されているかを、市長から独立した立場でチェックを行い、公正で効率的な市政に資することを職務としています。

監査にあたり、常に公正不偏の態度で、特に令和3年度は、コロナ禍において、真に必要な事業が執行されているか検証したいと思っています。



香川昌則委員



小熊坂孝司委員

令和3年10月25日に議員研修会を実施しました。研修会の録画中継を12月31日まで、下関市議会ホームページに公開しています。

【講師】野口 伸氏

【演題】下関市におけるスマート農業の役割

スマート農業の役割



【発行日】令和3年12月1日 【編集】議会広報部会(濱崎伸浩、村中良多、片山房一、河野淳一、東城しのぶ)  
 【発行】下関市議会 〒750-8521 下関市南部町1-1-1 ☎083-231-4121 【印刷】瞬報社写真印刷株式会社 〒752-0927 下関市長府扇町9-50 ☎083-249-1100